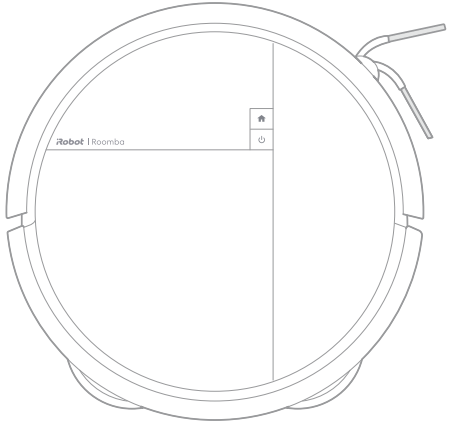
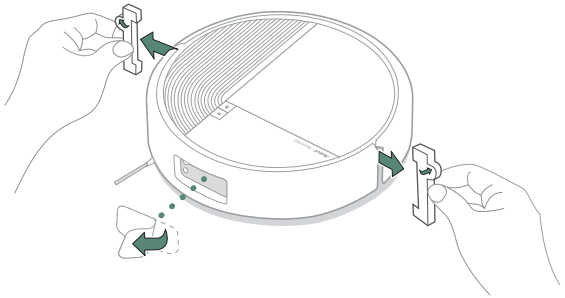
# Roomba® Plus 570-579 Combo ロボット + AutoWash™ 充電ステーション

取扱説明書



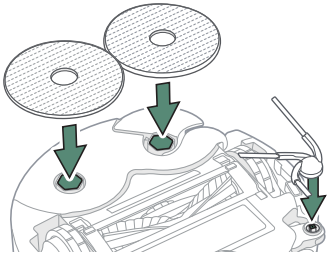
# はじめに

## 1 保護包装を取り外す



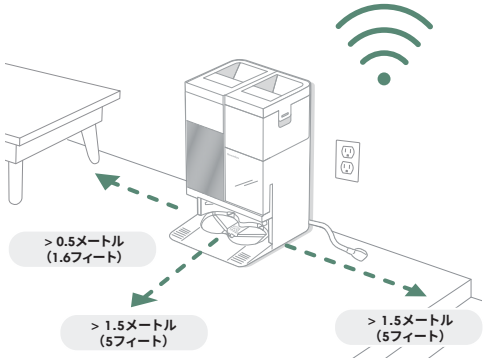
ロボット両側の保護テープを取り外し、ロボット前面のセンサーから保護フィルムをはがします。

## 2 エッジクリーニングブラシとモップパッドを取り付ける



エッジクリーニングブラシの位置を合わせて、「カチッ」と音がするまで押し込みます。モップパッドの位置を合わせて取り付けます。

## 3 充電ステーションを設置する

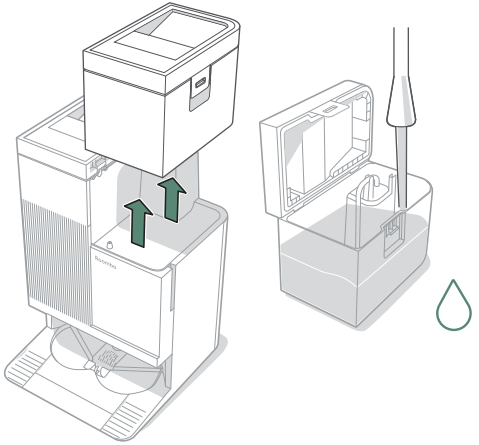



充電ステーションは硬くて平らな床に設置してください。

**メモ：**
充電ステーションは、直射日光の当たる場所に設置しないでください。ロボットがスムーズに充電ステーションへ戻れるよう、充電ステーション周辺に物を置かないでください。

**⚠ 警告：**
ロボットが階段から落下する危険を減らすため、充電ステーションは階段から少なくとも1.5メートル（5フィート）離して設置してください。

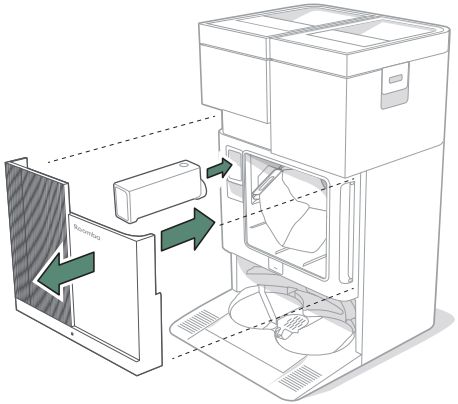
## 4 給水用タンクを補充する



充電ステーションから給水用タンクを取り外し、きれいな水を入れてください。

**重要：**
水漏れを防ぐため、水タンクを再度取り付ける前に、ラッチが完全にかかっていることを確認し、タンクを正しい位置に取り付けてください。

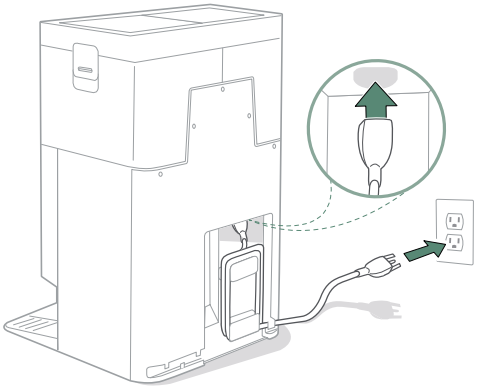
## 5 洗剤ボトルを取り付ける



前面パネルを取り外します。図のように洗剤ボトルを指定の位置に取り付けます。内側に押し込み、洗剤ボトルが確実に取り付けられていることを確認します。

iRobot専用の洗剤のみご使用いただけます。認定済み洗剤の詳細なリストは、https://answers.irobot.com/ja/knowledge/roomba-combo-cleanser またはアプリから確認できます。

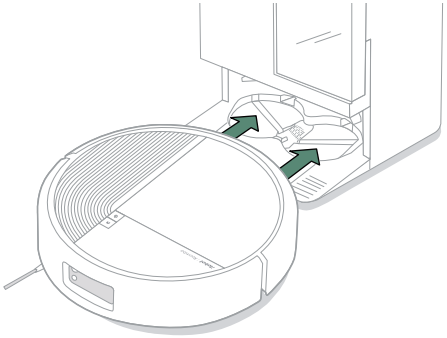
## 6 充電ステーションを接続する



電源コードを壁のコンセントに差し込みます。ロボットの通り道をふさがないように、電源コードを背面にまとめます。

**メモ：**
ロボットが確実に充電ステーションに戻れるよう、充電ステーションを壁際に設置してください。

## 7 ロボットを起動する



図に示す向きでロボットを充電ステーションの前に置き、金属の充電端子が接触するまでゆっくりとスライドさせます。ライトが点灯し、起動中であることを示します。その後音声ガイダンスが流れ、ロボットが起動したことを通知します。

**メモ：**

ロボットはある程度充電された状態で出荷されますが、初回の清掃を開始する前に、約6時間充電することをおすすめします。

## 8 Roomba® Homeアプリをダウンロードする

Download on the App Store　GET IT ON Google Play

お使いのモバイルデバイスのカメラでQRコードをスキャンするか、またはアプリストアでRoomba® Homeアプリを検索してください。

設定を完了するには、Roomba® HomeアプリとWi-Fi®接続が必要です。

Roomba® Homeアプリの画面の案内に従って、ロボットを設定してください。

デバイスを追加する
ロボットの電源を入れてから30分以内であれば、アプリが自動的にロボットを検索します。「追加」をタップしてWi-Fi®設定を開始してください。

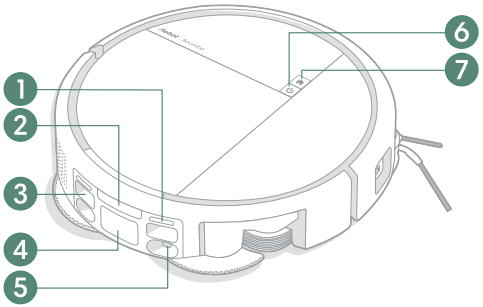
**重要：**
2.4 GHz帯のWi-Fi®ネットワークにのみ対応しています。5 GHz帯のネットワークには対応していません。

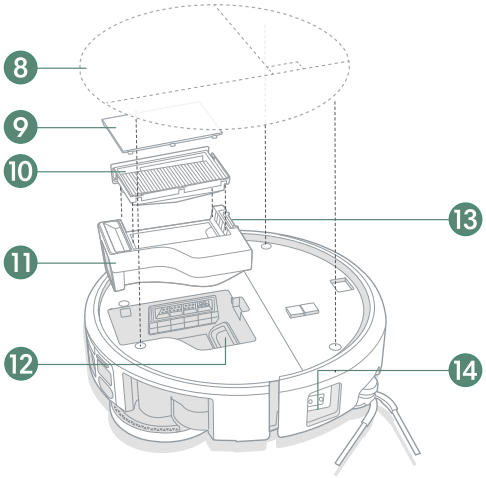
アプリでロボットの設定が完了すると、次のことができます。

- 清掃する時間、場所、方法を指定する
- 自動清掃スケジュールを作成する
- 清掃設定をカスタマイズする
- デジタル機能を利用する
- ヒントや使い方のコツ、よくある質問への回答にアクセスする

# ロボットについて

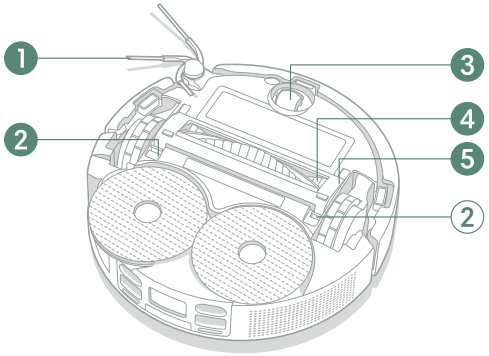
## 上面図



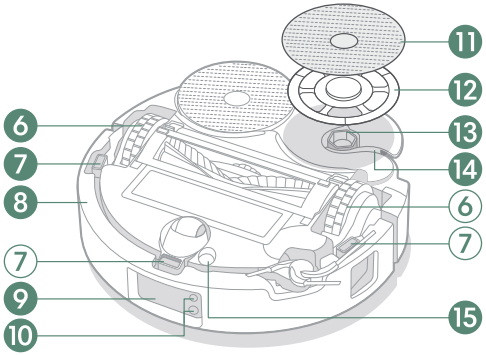




1. 充電用接続部
2. IR ウィンドウ
3. 充電ステーション位置合わせガイド
4. ゴミ排出口
5. 給水口
6. 電源ボタン
7. Homeボタン
8. ロボットのトップカバー
9. フィルターカバー
10. フィルター
11. ダスト容器
12. 吸引口
13. ダスト容器取り外しボタン
14. 壁面センサー

# 底面図



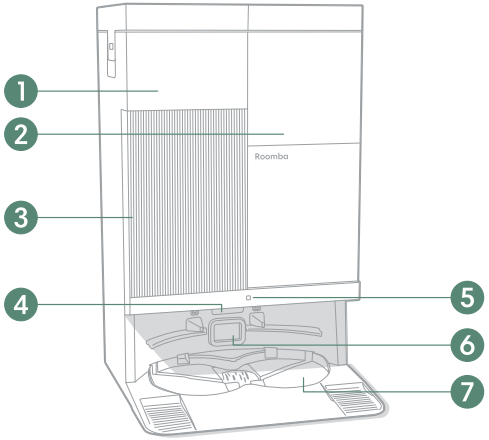

1. エッジクリーニングブラシ
2. ブラシカバーリリースタブ
3. 前輪部
4. シングルアクションブラシ
5. ブラシカバー



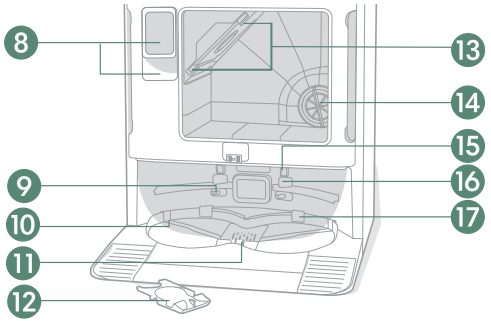

6. 車輪
7. 段差センサー
8. バンパー
9. ClearView™ Pro LiDAR
10. PrecisionVision™ AIカメラおよびLEDライト
11. モップパッド
12. モップパッドプレート
13. パッドプレート取り付けクリップ
14. モップパッドエクステンダー
15. カーペットセンサー

# AutoWash充電ステーションについて

## 前面図

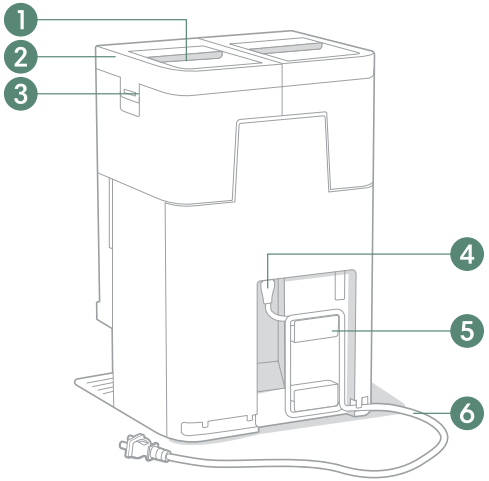



1. 廃水用タンク
2. 給水用タンク
3. 前面パネル
4. IRウィンドウ
5. LEDライト
6. ゴミ排出口
7. 洗浄トレイ



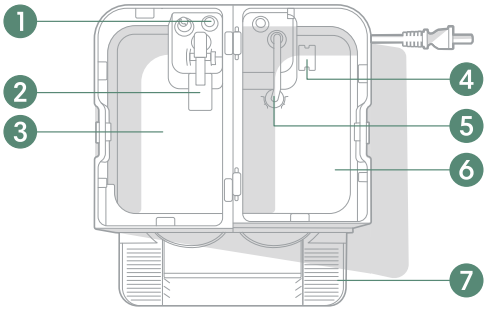

8. 洗剤ボトルおよび収納部
9. 給水ノズル
10. 自動洗浄給水口
11. 自動洗浄排水口
12. ゴミガード
13. 紙パック位置合わせガイド
14. 充電ステーションフィルター
15. 充電用接続部
16. 位置合わせガイド
17. 温風ダクト

## 背面図




1. 水タンクハンドル
2. 水タンクのフタ
3. 水タンクのラッチ
4. 電源コード接続部
5. コード収納部
6. 電源コード

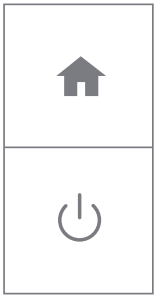
## 上面図




1. 注水口
2. 廃水用フロート
3. 廃水用タンク
4. 給水用フロート
5. 給水用チューブ
6. 給水用タンク
7. 傾斜路

# 充電する

## アイコン表示



電源ボタンおよびHomeボタン
白色で点灯：充電ステーションから離れている場合はスタンバイ中/充電ステーション上にある場合は充電完了。
白色で点滅：充電ステーションに帰還中 / ファームウェアを更新中
白色でゆっくり点滅：充電中/起動中。
赤色で点滅：エラー/バッテリー残量低下。
消灯：電源オフ/スリープモード。

## ロボットの充電

ロボットは、清掃中にバッテリー残量が少なくなると充電ステーションに戻ります。充電が終わると、ロボットは中断したところから清掃を再開します。

## スタンバイモード

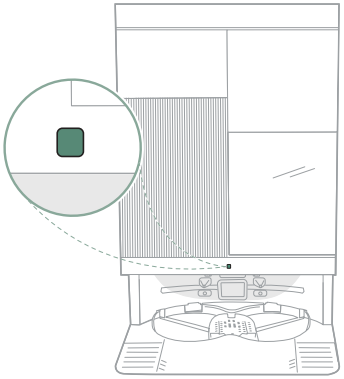
充電ステーションに置かれている間、ロボットが消費する電力はわずかです。使用しないときは、Homeボタンを10秒間長押しすると、ロボットを低電力モードに切り替えることができます。低電力モードを終了するには、電源ボタンを短く押します。

**メモ：**
ロボットが低電力モードになっている場合、Roomba® Homeアプリから清掃を開始することはできません。

## ロボットの保管

長期間保管する場合は、ロボットを充電ステーションから取り外し、Homeボタンを押しながらバンパーを内側に押し込み、そのまま10秒間保持してロボットの電源を切ってください。涼しく乾燥した場所に保管してください。

## AutoWash充電ステーションのLEDライト



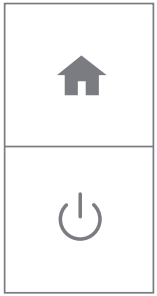
白色で点灯：
ロボットは充電中。
充電ステーションはスタンバイ中、またはゴミ収集と汚水処理を実行中。
モップパッドの洗浄と乾燥を実行中。
ロボットの給水用タンクを補充中。

赤色で点灯：
紙パックが未装着または正しく取り付けられていない。
廃水用タンクが満杯、未装着、または正しく取り付けられていない。
給水用タンクが空、未装着、または正しく取り付けられていない。
洗浄トレイが満杯。

**メモ：**
ソフトウェアの更新により、ロボットや充電ステーションのLEDの動作が変更になる場合があります。最新情報については、https://www.irobot-jp.com/support/をご覧ください。

# 清掃する

## ボタン操作



Homeボタン

- 1回押す：ロボットが充電ステーションから離れている場合、充電ステーションへの帰還を開始／停止
- 1回押す：ロボットが充電ステーションにある場合、ゴミの排出を開始

電源ボタン

- 1回押す：清掃開始 / 一時停止 / 清掃再開
- 3秒間長押し：電源オン
- 10秒間長押し：電源オフ

**メモ：**

Roombaは通常、一般的な床材の多くで掃除機がけできるように設計されています。床材や床下地に水が浸入する可能性があるため、無垢材のフローリングや、一部のラミネート床・ビニール床には、水拭き機能を使用しないでください。詳細については、https://www.irobot-jp.com/support/をご覧ください。

## 清掃パターン

ロボットが部屋中を移動しながら清掃します。まず、部屋の周囲を清掃し、その後、残りのスペースを効率よく清掃します。清掃終了時や、充電が必要になると充電ステーションに戻ります。

ヒント

- 清掃前に床上の物を片付けておくことをおすすめします。障害物回避機能によりそのまま使用することもできますが、よりスムーズに清掃できます。
- ロボットをこまめに使用することで、床をきれいに保つことができます。



ロボットが清掃を完了したか一時停止中かどうかが分からない場合は、Roomba® Homeアプリでステータスを確認してください。

## スポット清掃

スポット清掃は、Roomba® Homeアプリから、またはロボットを直接操作して実行できます。スポット清掃を行う場所の近くにロボットを配置し、電源ボタンを2回押します。ロボットを中心とした約1.2m（3.94フィート）四方の範囲を、向きを90度変えて2回清掃します。スポット清掃が完了すると、ロボットは清掃を終了します。Homeボタンを押すと、ロボットは充電ステーションに戻ります。

## ゴミの自動排出

清掃ルーティン終了後、ロボットは充電ステーションに戻り、ゴミを排出します。
メモ：清掃時間が短い場合や、清掃を途中で中止した場合は、自動ゴミ排出が実行されないことがあります。

## モップパッドの自動洗浄

水拭きのみ、または掃除機がけ+水拭きモードでの清掃中、ロボットは必要に応じて自動的に充電ステーションに戻り、モップパッドを洗浄します。

## 自動昇降式前輪

ロボットには自動昇降式前輪が搭載されています。マッピング中や清掃中は、ドア枠や床用通気口、さまざまな敷居などの障害物をスムーズに乗り越えることができます。

## 伸縮式モップパッド

モップパッドにはエクステンダーが搭載されており、壁際や部屋の隅までしっかり清掃します。

**メモ：**
清掃の操作には、Roomba® Homeアプリの使用を強くおすすめします。アプリを使用して、特定の部屋の清掃、清掃ルーチンのセットアップ、自動化、スケジュールの作成などを行うことができます。

## モップパッドの洗浄と乾燥

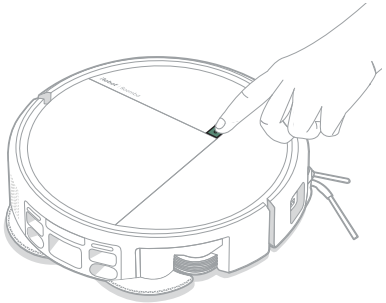
清掃中、ロボットは必要に応じて充電ステーションに戻り、モップパッドを洗浄します。また、清掃が完了した際も充電ステーションに戻り、パッドを洗浄します。
充電ステーションは、すべての清掃作業が完了した後にのみパッドを乾燥させます。
洗浄が完了すると、充電ステーションは温風を直接当ててモップパッドを乾燥させます。
Roomba® Homeアプリを開き、手動でパッドの洗浄を開始したり、乾燥機能のオン/オフを切り替えたり、パッドの洗浄設定をカスタマイズしたりできます。

**重要：**
モップ洗浄サイクル中は、ロボットの動作を中断しないでください。洗浄サイクル中、モップパッドの回転、および洗浄槽の給水と排水により音が発生します。これは正常な動作です。

**メモ：**
乾燥には数時間かかります。Roomba® Homeアプリで異なる乾燥時間を選択できます。乾燥中、充電ステーションからわずかにブーンという音がします。これは正常な動作です。

# 掃除機がけ+水拭きモード

清掃を開始するには、ロボットを充電ステーションに置き、電源ボタンを押すか、Roomba® Homeアプリを使用して清掃ルーティンを開始します。



## 掃除機がけを開始する

掃除機がけを行うには、ロボットを充電ステーションに置き、Roomba® Homeアプリを使用して部屋やエリアを選択し、掃除機がけモードを選んで、掃除機がけを開始します。

## 水拭きモード、または掃除機がけ+水拭きモードを開始する

水拭き、または掃除機がけと水拭きを行うには、給水用タンクに適切な量の水が入っていること、廃水用タンクが空であること、モップパッドプレートとモップパッドがロボットに取り付けられていることを確認してください。ロボットを充電ステーションに置いた状態で電源ボタンを押して掃除機がけと水拭き掃除を開始するか、Roomba® Homeアプリを使用して部屋やエリアを選択し、掃除機がけ+水拭き、掃除機がけの後に水拭き、または水拭きのみを選んでから、清掃を開始します。

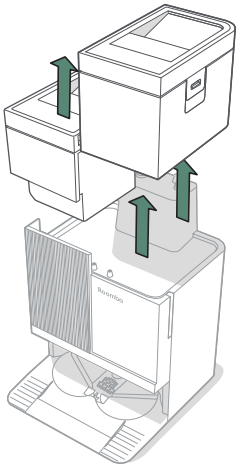
**メモ：**

ロボットの初期設定は掃除機がけ+水拭きです。掃除機がけのみ、または水拭きのみのモードを使用するには、Roomba® Homeアプリを使用して清掃する部屋を選択し、清掃ルーティンをカスタマイズしてください。

## 充電ステーションから清掃を開始する

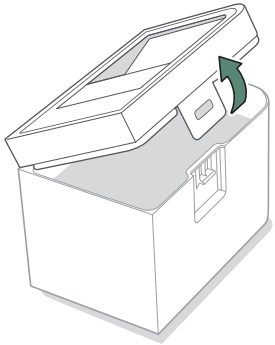
給水用タンクと廃水用タンクのLEDライトに異常表示がないことを確認し、手順5に進みます。異常表示がある場合は、以下の手順に従って対処してください。

1



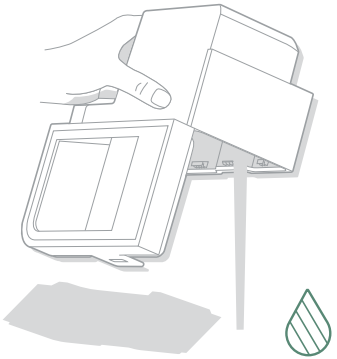
お手入れが必要な水タンクを上に持ち上げて取り外します。

2



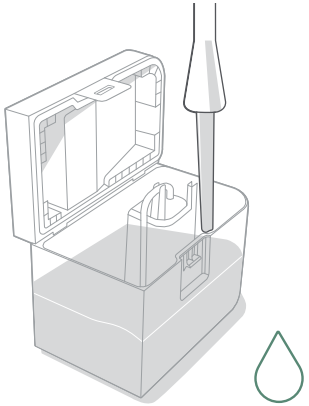
水タンクのラッチを持ち上げて、水タンクのフタを開けます。

3



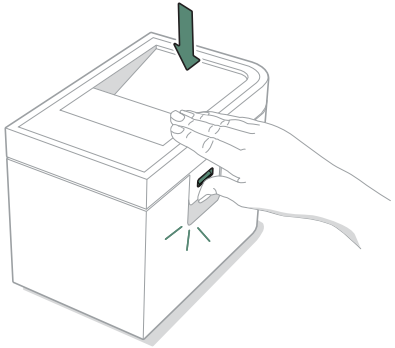
廃水用タンクを空にします。

4



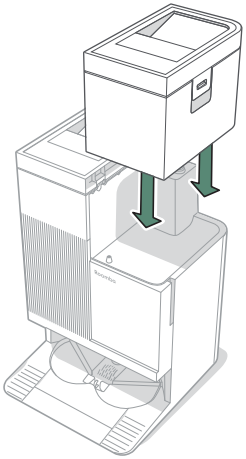
給水用タンクにきれいな水を入れます。

5



水タンクのフタをしっかりと閉めて固定します。

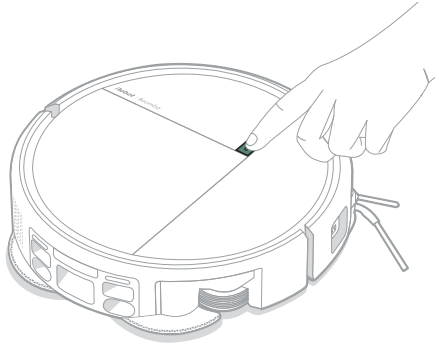
6



水タンクを充電ステーションに再度取り付けます。

**重要：**
水漏れを防ぐため、水タンクを再度取り付ける前に、ラッチが完全に掛かり、タンクが適切な位置に配置されていることを確認してください。

7



モップパッドを取り付けた後、ロボットを充電ステーションに戻します。清掃は、Roomba® Homeアプリから、またはロボット本体の電源ボタンを直接押して開始できます。

**重要：**

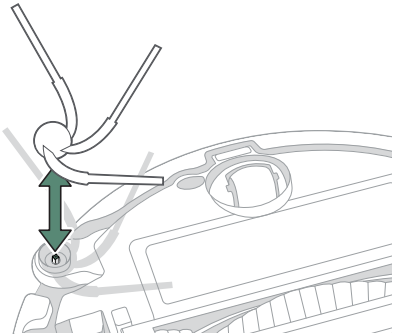
モップパッドプレートとモップパッドを取り付けると、ロボットは掃除機がけと水拭きを同時に行うことができます。
清掃を開始する前に、床の上の障害物を片付けてください。毛足の長いカーペットや、端がめくれやすいラグなどでは、モップパッドのリフト機能が正常に働かない場合があります。必要に応じて、カーペットを巻き上げるか取り外してください。

# ロボットのお手入れとメンテナンス

ロボットの性能を最大限に発揮させるため、以下の基本的なお手入れとメンテナンスを定期的に行ってください。適切なお手入れを行わないと、清掃性能や吸引力が低下する場合があります。ロボットのゴミの吸い込みが悪くなったと感じた場合は、ダスト容器を空にし、フィルターとシングルアクションブラシを清掃してください。
Roomba® Homeアプリで追加の説明動画をご覧いただけます。

| 部品 | お手入れの頻度 | 交換頻度* |
|---|---|---|
| パッドプレート | 必要に応じて清掃 | - |
| モップパッド | 水拭き後に清掃 | 1〜3か月ごと |
| ダスト容器 | 必要に応じて空にして洗浄 | - |
| シングルアクションブラシ | 週に1回清掃 | 6〜12か月ごと |
| 充電用接続部 | 2週間ごと、または必要に応じて清掃 | - |
| エッジクリーニングブラシ | 2週間ごと、または必要に応じて清掃 | 3〜6か月ごと |
| フィルター | 週に1回清掃（ペットを飼っている場合は週に2回） | 3〜6か月ごと |
| 前輪部 | 2週間ごと、または必要に応じて清掃 | - |
| センサー | 月に1回、または必要に応じて清掃 | - |
| ブラシカバー | 6か月ごとに点検 | 摩耗や損傷がある場合は交換 |

## エッジクリーニングブラシを清掃する

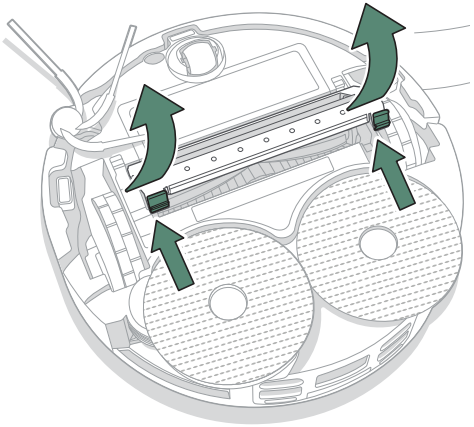


エッジクリーニングブラシを引き抜いて取り外します。髪の毛やゴミを取り除き、エッジクリーニングブラシを再度取り付けます。カチッと音がするまで、しっかりと押し込みます。

**重要：**
最適な清掃性能を維持するため、エッジクリーニングブラシは3〜6か月ごとに交換してください。

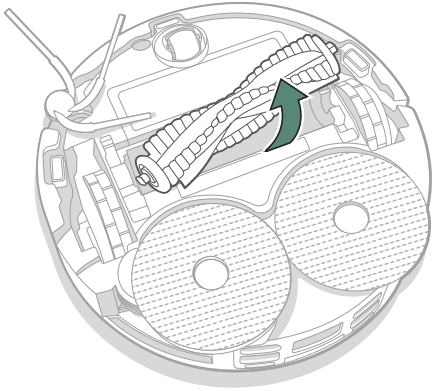
## シングルアクションブラシを清掃する

1



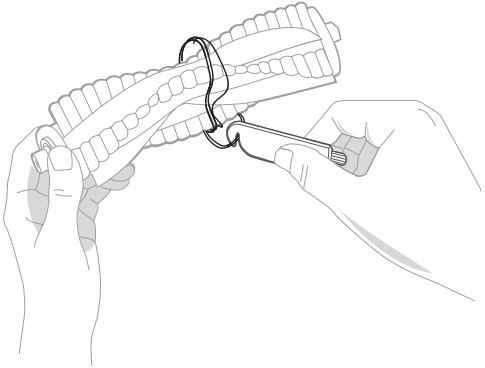
ブラシカバーリリースタブを押し、カバーを持ち上げます。

2



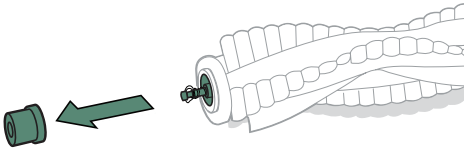
シングルアクションブラシを取り外します。

3



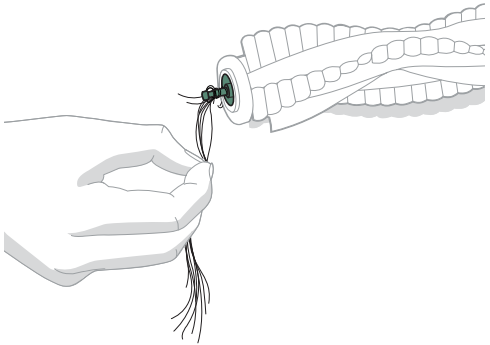
髪の毛やゴミを取り除きます。

4



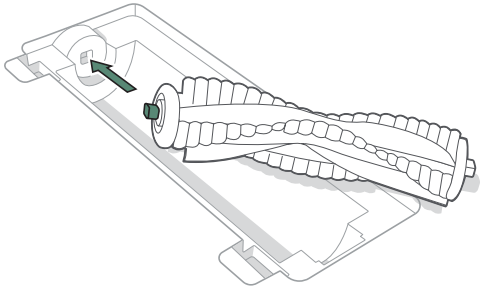
シングルアクションブラシからエンドキャップを取り外します。

## 5



エンドキャップの下に溜まった髪の毛やゴミを取り除きます。エンドキャップを再度取り付けます。

## 6



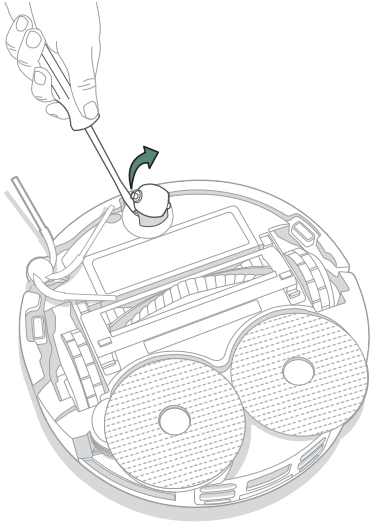
シングルアクションブラシとブラシカバーをロボット本体に再度取り付けます。

**重要：**
最適な清掃性能を維持するため、シングルアクションブラシを6〜12か月ごとに交換してください。ブラシカバーが正しく取り付けられていることを確認してください。

**メモ：**
シングルアクションブラシの詳細なお手入れ方法については、https://www.irobot-jp.com/support/をご確認ください。

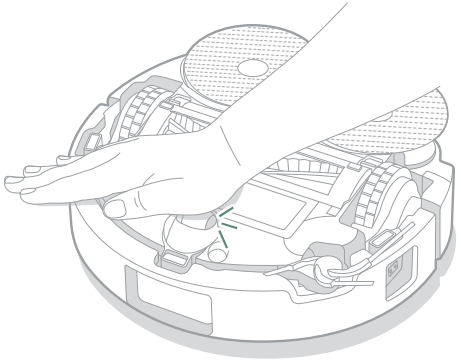
## 前輪部の清掃

1



マイナスドライバーなどを使用して前輪を持ち上げ、前輪部のハウジングから取り外します。お手入れツールや乾いた布を使用して、髪の毛やゴミを取り除きます。

2



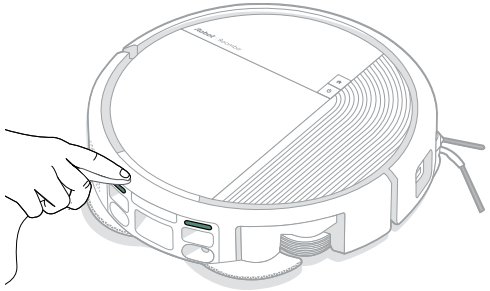
前輪を「カチッ」と音がするまで押し込み、取り付けます。

**重要：**
前輪部に髪の毛やゴミが詰まっていると、床を傷つけるおそれがあります。お手入れしても前輪の動きが悪い場合は、アイロボットサービスセンターにお問い合わせください。

## 充電用接続部とセンサーを清掃する

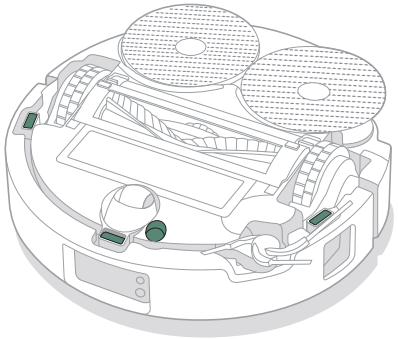
1

充電用接続部



2

センサー

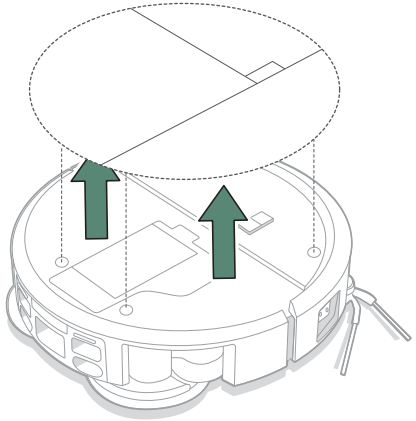


清潔な乾いた布で充電用接続部とセンサーを拭きます。

**重要：**
センサーやセンサーの開口部に洗浄液や水を吹きかけないでください。

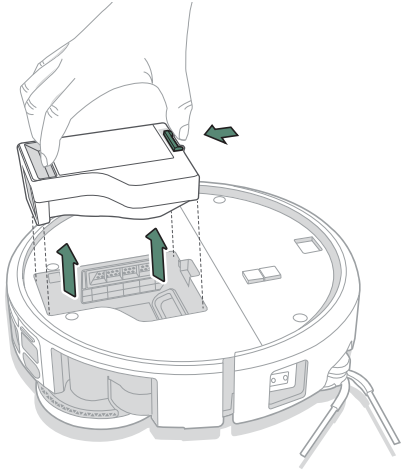
## ダスト容器とフィルターを清掃する

1



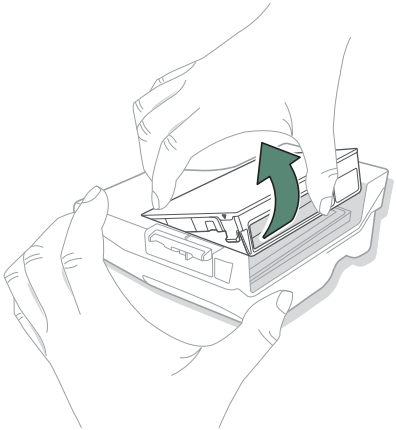
ロボットのトップカバーを上に持ち上げて取り外します。

2



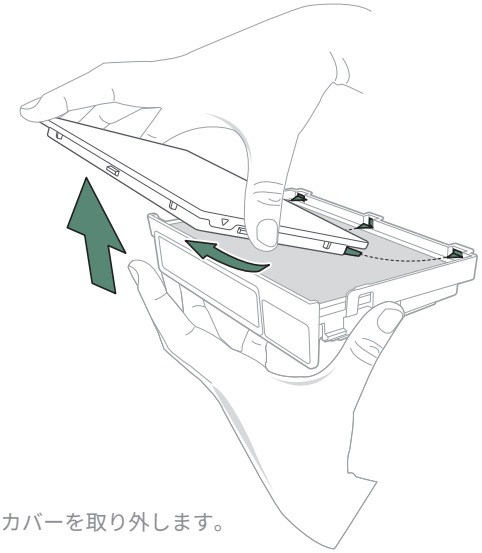
ダスト容器の側面にある取り外しボタンを押しながら、上に引き上げてロボットからダスト容器を取り外します。

3



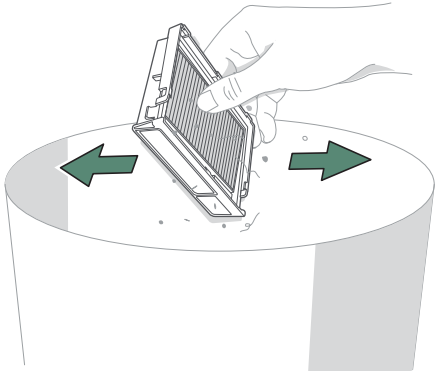
フィルターモジュールを取り外します。

4



フィルターカバーを取り外します。

5

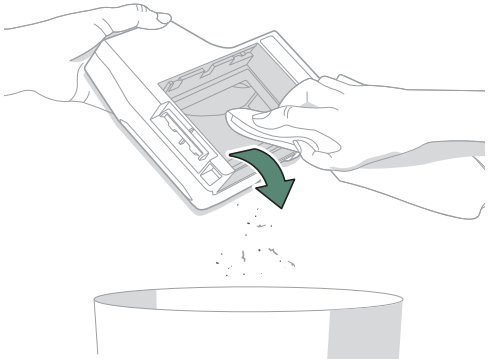


フィルターをゴミ箱の上で軽くたたき、汚れやゴミを取り除きます。または、清潔な乾いた布でフィルターを拭いてください。

**メモ：**

ロボットが最適な吸引性能を維持できるように、使用頻度に合わせてフィルターを定期的に清掃し、ひどく摩耗した場合は速やかに交換してください。

6

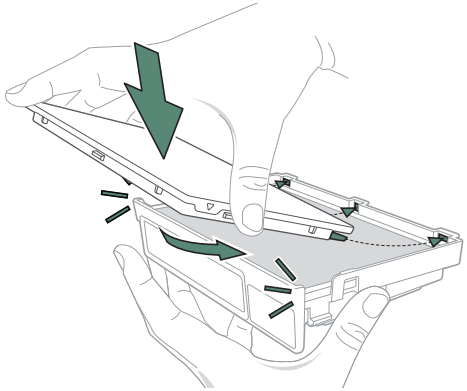


ダスト容器のゴミを捨てます。ダスト容器を布で拭くか、常温の水で洗い流します。

**重要：**

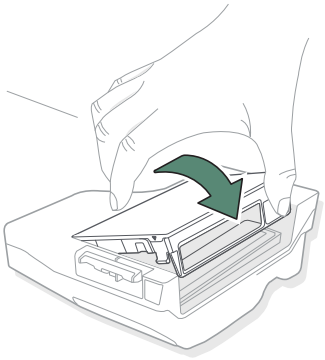
フィルターは水洗いできません。ダスト容器を水洗いする前に、フィルターを取り外してください。ダスト容器は食器洗い機で洗わないでください。

7



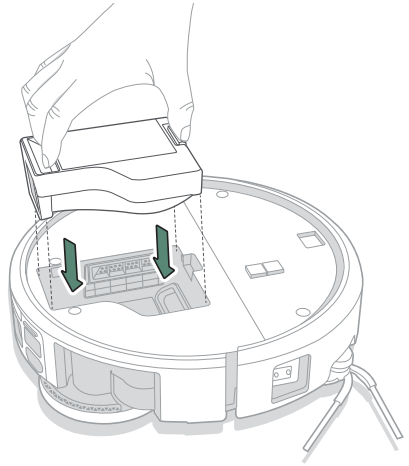
フィルターカバーを再度取り付けます。

8



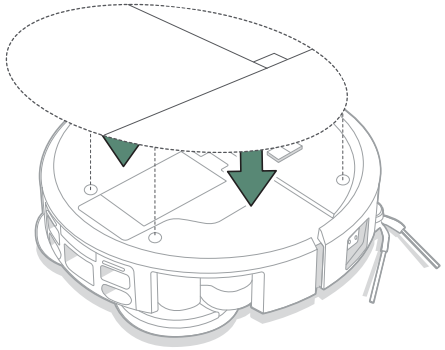
フィルターモジュールをダスト容器に再度取り付けます。

9



ロボットにダスト容器を再度取り付けます。

10



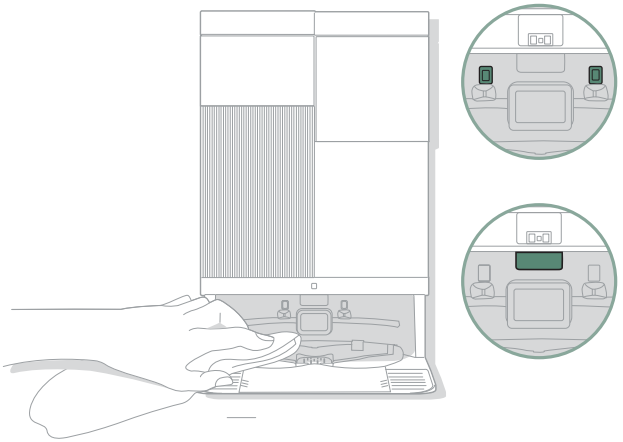
ロボットのトップカバーを再度取り付けます。

# 充電ステーションのお手入れとメンテナンス

充電ステーションを最適な性能で動作させるために、以下の表のスケジュールに従って部品のメンテナンスや交換を行ってください。

| 部品 | お手入れの頻度 | 交換頻度* |
|---|---|---|
| 充電ステーションの充電用接続部 | 月に1回清掃 | - |
| 給水用タンク | 必要に応じて速やかにすすぎ、きれいな水を補充してください。 | - |
| 紙パック | - | 充電ステーションのLEDライトおよび／またはRoomba® Homeアプリの表示に従い、紙パックがいっぱいになったときに交換してください。 |
| 廃水用タンク | 汚水は速やかに空にし、使用状況に応じてすすいでください。 | - |
| 充電ステーションフィルター | 1か月に1回取り外し、フィルターに付着した髪の毛やゴミを取り除いてください。 | - |
| IR ウィンドウ | 月に1回清掃 | - |
| ゴミガード | 2週間ごと、または必要に応じて清掃してください。 | - |
| 洗浄トレイとゴミガード | 2週間ごと、または必要に応じて清掃してください。 | - |
| 洗剤ボトル | - | 1〜3か月ごと |

## 充電ステーションの充電用接続部とIRウィンドウを清掃する

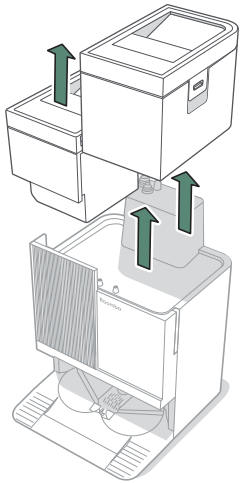


各部にホコリやゴミが付着していないことを確認してください。清潔な乾いた布で拭いてください。

**重要：**
充電用接続部に、洗浄液や水を直接吹きかけないでください。

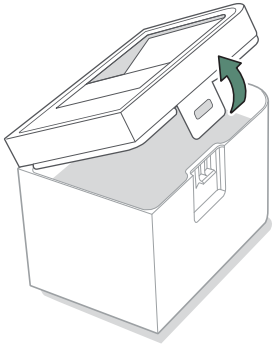
## 水タンクを清掃する

1



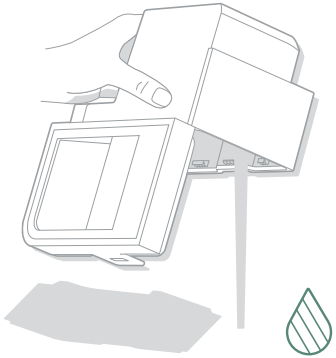
上に引き上げて、充電ステーションから2つの水タンクを取り外します。

2



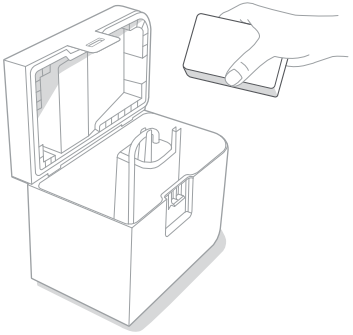
水タンクのラッチを持ち上げ、フタを開けます。

3



廃水用タンクを空にします。

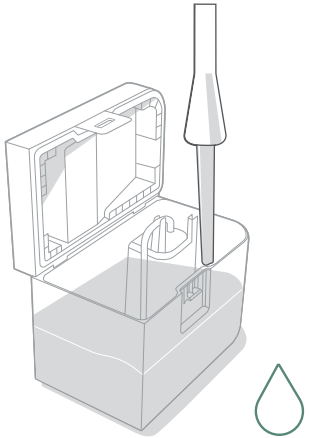
4



給水用タンクと廃水用タンクの内側を常温の水で洗い流します。内側に頑固な汚れが付着している場合は、中性洗剤とスポンジを使って拭き取ってください。

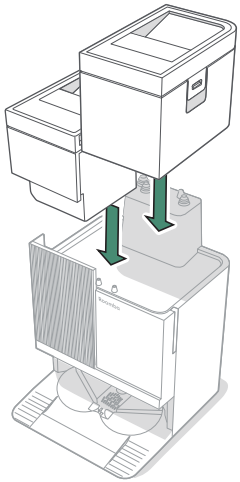
**重要：**
給水用タンクと廃水用タンクのいずれも食器洗い機に入れないでください。タンクが変形したり、部品が破損する恐れがあります。

5



給水用タンクに適切な量のきれいな水を入れます。廃水用タンクには水を入れず、空のままにしてください。

6



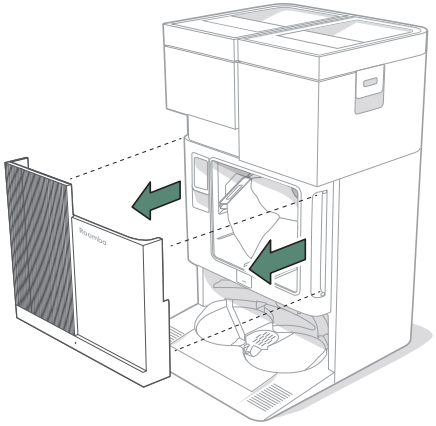
給水用タンクと廃水用タンクを充電ステーションに戻します。

**重要：**

水漏れや給水不良を防ぐため、水タンクを再度取り付ける前に、フタが確実に閉じられ、ラッチが固定されていることを確認してください。

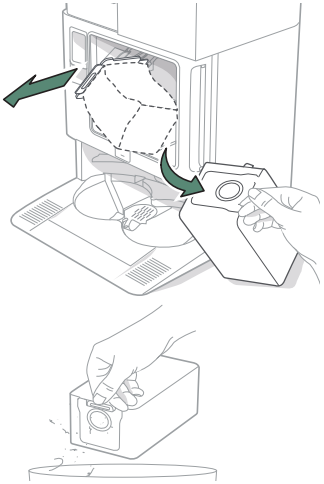
## 紙パックの交換

1



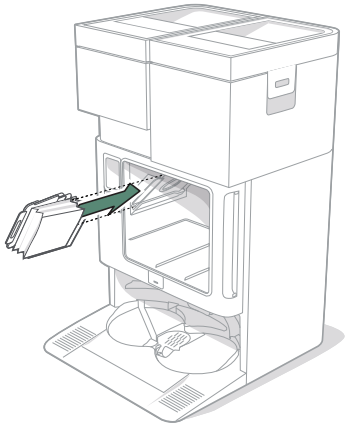
前面パネルを取り外します

2



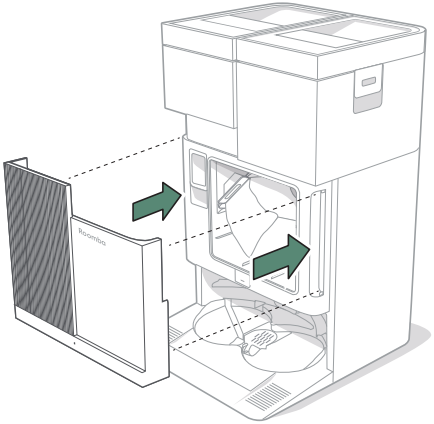
紙パックの厚紙製のタブをつかみ、手前に引いて紙パックを取り外します。取り外し時には、ホコリやゴミがこぼれないよう、紙パックの開口部は自動的に密閉されます。

3



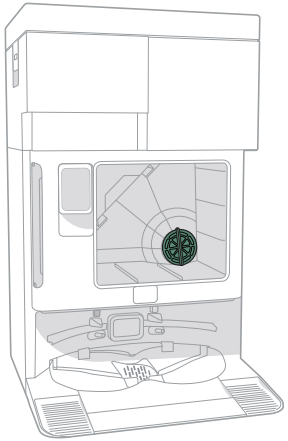
新しい紙パックの厚紙製のタブを収納部内のガイドレールに沿って、所定の位置まで差し込みます。

4



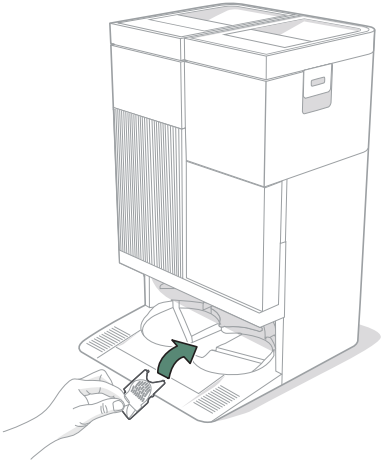
前面パネルを再度取り付けます。

## 充電ステーションフィルターを清掃する



前面パネルを開けます。フィルターに髪の毛やゴミが溜まっていないか確認し、清潔な乾いた布で拭き取ります。清掃後、元の位置に戻して前面パネルを閉めます。

## 洗浄トレイとゴミガードを清掃する



充電ステーション底部の洗浄トレイからゴミガードを取り外します。洗浄トレイをきれいに拭き、ゴミガードに付着した汚れ、髪の毛、ゴミを洗い流して拭き取ります。ゴミガードを、カチッと音がするまでしっかりと押し込みます。

**メモ：**

ゴミガードが正しく取り付けられていない場合、モップパッドの洗浄が適切に行われない可能性があります。

# トラブルシューティング

## 工場出荷時の状態に初期化

工場出荷時の設定に戻すには、Home ボタンを5秒間長押しします。音が鳴ったら指を離し、5秒以内に、電源 ボタンとHome ボタンを同時に5秒間長押しします。

## バッテリーの安全基準と輸送

⚠ 警告：

リチウムイオンバッテリーおよびリチウムイオンバッテリーを含む製品には、厳しい輸送規制があります。修理、持ち運び、その他の理由で本製品を輸送する必要がある場合は、以下の輸送手順に従ってください。

- 輸送時にはバッテリーの電源を必ずオフにしてください。
- バッテリーをオフにするには、充電ステーションからロボットを取り外します。バンパーを内側に押し込んだ状態で、すべてのランプが消灯するまでHomeボタンを10秒間長押しします。
- 輸送のためにロボットをしっかりと梱包してください。

さらにサポートが必要な場合は、Roomba® Homeアプリをご利用いただくか、アイロボットサービスセンターまでお問い合わせください。または**https://www.irobot-jp.com/support/をご覧ください**。

## ロボット本体のトラブルシューティング

問題が発生すると、ロボットは動作を一時停止し、表示ランプが赤色に点滅して、音声案内または警告音でお知らせします。Roomba® Home アプリにも、問題の解決手順を案内する通知が表示されます。
清掃が完了しているか、一時停止中か分からない場合は、Roomba® Home アプリでロボットの状態を確認してください。

# よくある質問

| エラーの内容 | 対処方法 |
| --- | --- |
| ロボットの電源が入らない | 1. バッテリー残量が少ない可能性があります。ロボットを充電してから、もう一度電源を入れてください。<br>2. 周囲の温度が高すぎるか、低すぎる可能性があります。ロボットは、5〜40°C（41〜104°F）の温度範囲でのみ使用してください。 |
| ロボットの電源が切れない | 1. 充電中はロボットの電源を切ることができません。充電ステーションから取り外し、電源ボタンを10秒間長押しして電源を切ります。<br>2. ロボットの電源が切れない場合は、電源ボタンを15秒間長押しして強制的にシャットダウンしてください。問題が解決しない場合は、アイロボットサービスセンターにお問い合わせください。 |
| ボタンが反応しない | 1. 電源ボタンを10秒間長押しして、ロボットの電源をオフにします。<br>2. ロボットの電源が切れない場合は、電源ボタンを15秒間長押しして強制的にシャットダウンしてください。<br>3. ロボットを工場出荷時設定にリセットします。Homeボタンを5秒間長押しします。音が鳴ったら指を離し、5秒以内に、電源ボタンとHomeボタンを同時に5秒間長押しします。問題が解決しない場合は、アイロボットサービスセンターにお問い合わせください。<br>メモ：工場出荷時の状態に初期化した場合、ロボットのWi-Fi®への再接続、マップの再作成、その他の設定も再度行う必要があります。 |
| 充電が遅い | 1. 周囲温度が指定された範囲外の場合、バッテリーの寿命を延ばすために、ロボットは自動的に充電速度を下げます。<br>2. ロボットまたは充電ステーションの充電用接続部が汚れている可能性があります。清潔な乾いた布で拭いてください。 |
| ロボットが充電できない | 1. 充電ステーションが電源に接続され、ご家庭の電源電圧が製品仕様に適合していることを確認してください。<br>2. 充電ステーションの電源には、電源タップや延長コードを使用しないでください。<br>3. 清潔な乾いた布で充電ステーションとロボットの充電用接続部を拭きます。<br>4. ロボットを30分間そのまま放置し、再起動してからもう一度お試しください。 |
| Wi-Fi®設定に失敗する | 1. 入力したWi-Fi®パスワードが正しいことを確認してください。<br>2. 初期設定には、2.4 GHz帯のネットワーク、または2.4 GHz帯と5 GHz帯の両方に対応したネットワークを使用してください。<br>3. ロボットがWi-Fi®の電波の強い範囲内にあることを確認してください。 |

| エラーの内容 | 対処方法 |
| --- | --- |
| ロボットが充電ステーションに戻らない | 1. 充電ステーションが電源に接続されていることを確認し、ロボットの清掃中は充電ステーションを移動しないでください。<br>2. 充電ステーションの周りにカーペットがないか確認してください。<br>3. ロボットが充電ステーションに戻る経路に障害物がないことを確認し、充電ステーション周辺に物を置かないでください。<br>4. 充電ステーションのIRウィンドウを拭いて、ホコリを取り除いてください。<br>5. ロボットを充電ステーションの近くに置き、充電ステーションに戻って充電を開始できるか確認してください。<br>6. ロボットを再起動して、もう一度お試しください。 |
| ロボットの動作音が通常より大きくなった | 1. シングルアクションブラシとダスト容器に硬い異物がないか確認し、ある場合は取り除いてください。<br>2. シングルアクションブラシまたはエッジクリーニングブラシに絡まった髪の毛やゴミを取り除いてください。<br>3. シングルアクションブラシとブラシカバーが正しく取り付けられていることを確認してください。<br>4. 清掃前に、床にある電源コードやスリッパなどの障害物を片付けてください。 |
| 清掃中にロボットが一部のエリアを掃除しない | 1. 清掃するすべての部屋のドアが開いていることを確認してください。<br>2. ロボットが乗り越えられないほど高い段差がないか確認してください。<br>3. 狭い通路に、ロボットが通過できる十分な幅があることを確認してください。 |
| ロボットが計画された経路に従わない | 1. 床面が濡れていたり滑りやすかったりすると、車輪が空転したり、前輪部が滑ったりする場合があります。ロボットを使用する前に、床面が乾いていることを確認してください。<br>2. 清潔で柔らかい布でロボットのセンサーウィンドウを拭き、汚れや障害物がないことを確認してください。<br>3. 車輪と前輪部を回し、ゴミなどが挟まっていないか確認してください。必要に応じて、挟まっているゴミを取り除いてください。 |

# アイロボットサービスセンター

Roomba® Homeアプリをダウンロードし、アプリからお問い合わせいただくか、オフィシャルサポート
https://www.irobot-jp.com/support/でWEBサイトからお問い合わせください。
お電話をご希望の際は、アイロボットサービスセンターにご連絡ください。

アイロボットサービスセンターの営業時間
月〜土　10：00〜17：00（祝日、年末年始を除く）

固定電話からはフリーダイヤル 0120-046-669
携帯電話からはナビダイヤル　0570-017-378（通話料お客さま負担）

安全上のご注意：ロボットに付属の安全ガイドをご参照いただくか、
https://www.irobot-jp.com/support/をご覧ください。

iRobot®

©2026 iRobot Corporation, 8 Crosby Drive, Bedford, MA 01730 USA. All rights reserved. iRobot、アイロボット、Roomba、ルンバ、ClearView、PrecisionVision、AutoWashは、iRobot Corporationの商標または登録商標です。Wi-Fiおよび Wi-Fi ロゴは Wi-Fi Allianceの登録商標です。
AppleとApp Storeは、米国およびその他の国におけるApple Inc.の登録商標です。Google Playは、Google LLCの登録商標です。